



応募受付 期間

2025年10月1日(水)
～10月31日(金)【応募メール必着】

助成対象 期間

2026年4月1日(水)
～2027年3月31日(水)

助成年数・ 金額(上限)

毎年の応募・選考を経て、
最長3年間継続助成します。

1年目：50万円／2年目：50万円／3年目：100万円

助成金額：総額1,500万円(上限)

中央労働金庫(以下、「当金庫」という)は、誰もが「生きるたのしみ」と「働くよろこび」を享受できる地域社会の創造に向けて、生活者・労働者の視点に立ち、地域の課題解決をめざした新たな自主事業の開発に取り組む市民団体(NPO法人など)を応援しています。

本助成制度のテーマに貢献する事業・活動に取り組んでいる皆さまからの積極的なご応募をお待ちしております。

オンライン説明会を開催します!

本助成制度の趣旨や募集内容(制度詳細や、応募用紙記入の注意点・ポイントなど)を詳しくご説明します。所要時間は、質疑応答を含め、60分程度を予定しております。

開催日時
第1回 2025年9月29日(月) 15:00～16:00
第2回 2025年9月30日(火) 10:00～11:00

※説明内容は全回共通です。
※Eメールでの事前申込みが必要です。
※オンライン会議アプリケーション「Cisco Webex」を使用します。
※詳細は、下記Webページをご確認ください。

申込期日：9月25日(木) 17:00

▼ 応募用紙・オンライン説明会参加申込書はこちら

<https://chuo.rokin.com/aboutus/csr/subsidy/application/>

上記URLまたは二次元コードから、当金庫ホームページ内CSRサイトへアクセスし、ダウンロードしてください。



2026応募要項の詳細は裏面をご覧ください

■中央労働金庫 (中央ろうきん)

労働金庫(ろうきん)は、労働組合や生活協同組合のはたらく仲間が、お互いを助け合うために資金を出し合ってつくった非営利・協同組織の福祉金融機関で、はたらく人たちとその家族の暮らしを支え、快適で過ごしやすい社会づくりをめざしています。〈中央ろうきん〉は全国に13ある労働金庫のうちのひとつで、関東1都7県を営業エリアとしています。



1 対象事業・活動

- 新たな事業の立ち上げを応援します。既存の事業・活動に新たな視点や切り口・要素や方法を加えたものも含めます。
- 「生きるたのしみ」という面では、広く「ひと・まち・くらし」づくりに役立つ発想豊かな事業・活動を想定しています。
- 「働くよろこび」という面では、働く人が直面する、「疾病治療・介護・子育てなどと仕事の両立」「働くことに困難を抱える若者や女性・高齢者の自立就労支援」など、多様な働く場・機会の創出に焦点を当てた事業・活動を想定しています。
- 特に、公的な補助や支援の対象とならない／なりにくい、自主的かつ先駆的な事業・活動を応援します。

2 助成対象となる団体

上記1.対象事業・活動に取り組む市民団体で、以下のすべての要件を満たす団体とします。

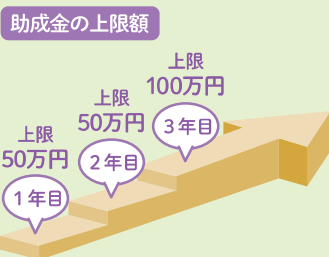
- 民間の非営利団体で法人格を有すること(NPO法人、一般社団法人など)。
- 応募時点で上記法人格の取得後、1事業年度経過していること。
- 主たる事務所の所在地および主な活動の場が、関東エリア1都7県内(茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨)の団体であること。
※上記エリア内で、広域的に活動を行っている団体も歓迎します。
- 新しい事業を立ち上げるための基礎的な力(代表者責任が明確であり、会計処理が適切に行われていること など)を有していること。
- 団体の目的や活動内容が特定の政治・宗教に偏っておらず、反社会的な勢力とは一切関わっていないこと。

3 助成のしくみ

(1) 助成内容

毎年の応募・選考を経て、最長で3年間助成します。

- 助成1年目 新たな事業を立ち上げるための助成です。
- 助成2年目 助成1年目で立ち上げた事業を定着させていくための助成です。1年目の助成を受けた団体が応募できます。
- 助成3年目 助成1年目・2年目の2年間にわたって助成を受けた団体が、さらにその事業を拡大・展開させていくための助成です。2年目の助成を受けた団体が応募できます。



(2) 助成対象経費

新たな事業の立ち上げや事業の芽を育てるために必要な経費とします。その新たな事業に支出する調査・視察費、研修費、設備費、物品購入費などの経費の他、人件費、事務局経費も対象とします。

4 選考について

(1) 選考方法

選考は、下記4.(2)選考基準にもとづき、選考委員会(都県選考委員会および本選考委員会)にて行います。なお、選考の過程で、必要に応じて事務局より聞き取り調査や別途書類の提出などをお願いすることがあります。

※助成3年目のみ、書類選考に加えてプレゼンテーションによる選考を実施します。

(2) 選考基準

- **新規性**：潜在的な課題を把握し、新しい試みやチャレンジがなされているか。また、価値の創造につながるか。
- **必要性**：課題が明確になっており、当事者(受益者)のニーズを踏まえ、当事者とともに取り組む事業になっているか。
- **実現性**：実施内容が明確で、実施体制、実施予算、計画などが適切か。
- **協力性**：地域のさまざまな団体と連携・協力しているか。
- **発展性**：事業・活動を通じて人や組織が成長し、波及効果が期待できるか。

5 応募方法

(1) 「応募要項・応募用紙・記入の手引き」の入手方法

下記URLまたは二次元コードから、当金庫ホームページ内CSRサイトへアクセスし、ダウンロードしてください。

※助成2年目・助成3年目の応募用紙は、別途対象団体へご案内します。

<https://chuo.rokin.com/aboutus/csr/subsidy/application/>



(2) 応募用紙の記入にあたって

「記入の手引き」を参考に、パソコン(Word形式)で作成してください。

(3) 提出書類

- 応募用紙(Word形式)
- 最新の事業報告書および決算書類一式(活動計算書、損益計算書、貸借対照表、財産目録など)
- 定款(PDF形式など)

(4) 提出方法

上記5.(3)提出書類データをメールに添付してご提出ください。

応募書類提出先 E-mail: npo@chuo-rokin.or.jp

※当金庫営業窓口での受付はいたしかねますので、ご注意ください。

※メールデータの受信容量に制限がございます(メール本文と添付ファイルを合わせて10MBが上限です)。

※提出書類のファイルサイズが大きい場合は、下記お問い合わせ先までご相談ください。

【ご注意】

ご応募メール受信後、1週間以内に事務局より「受領メール」をお送りいたします。1週間以上経過しても「受領メール」が届かない場合は、ご応募メールが届いていない可能性がございます。その際は、お手数をお掛けしますが、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

6 選考結果の公表について

選考結果は、2026年3月下旬を目途に採否をお知らせいたします。また、団体名、代表者名、所在都県名、活動名、活動概要、助成金額を当金庫ホームページなどで公表します。なお、採否に関するお問い合わせには一切応じられません。

7 助成決定後の手続きについて

- 助成が決定した団体は、ご応募いただいた事業を行うにあたり、当金庫と覚書を締結します。
- 助成金は原則、2026年4月末までに交付します。
- 助成対象期間中に活動報告書(年間2回)をご提出いただきます。
- 当金庫のCSR・社会貢献活動に関する広報活動・職員教育などにご協力いただきます。

応募書類提出先・お問い合わせ先

中央労働金庫 総合企画部(CSR)

事務局担当：川瀬

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台2-5

TEL：03-3293-2048

(平日9時～17時)

E-mail: npo@chuo-rokin.or.jp

